

～ 食品製造フル活動 ～

大江作業所の食品事業では「小さなお菓子屋さんポワン」という屋号でお菓子作りに力を入れています。口の中でほろほろっとくずれる食感の「ほろほろくっきい」、素朴な味のかりんとう「おにのごはん」、どうなつをあえてラスクにした「どうなつラスク」等を作り販売しています。

この度、京都市内の販売会や伊勢丹で数日間販売することとなり、特に伊勢丹ではお盆のお休み間ということもあり、多くのお客様が来店くださり、商品が売れることを想定し、只今（7月末時点）



調理場では販売用のお菓子作りにフル活動しております。



中丹いちおし商品に選定頂いたことを始め、福知山市や宮津、舞鶴と大江作業所の製品をお世話になれる販売先が広がってきつつある中で、更に京都市内でも販売できるということは、作業に携わっている利用者や職員にとってとても嬉しいことです。これからもっともってお客様に喜んでいただける商品を目指し、作業所皆で力を合わせ精進してまいります。どちらかで作業所の商品をお見かけになりましたら、是非お手にとって頂けると幸いです。



月刊なかま

～ はりこ人気シリーズに新しい仲間 ～

京都サンガF.C.の販売会で、サッカーボールを頭に「のっけちゃったはりこ」や起き上がりこぼしが大人気で完売したことを先日の紙面でご紹介しました。『その場所に合った商品づくりの工夫』が大切であること、販売の基本を身をもって学びました。それ以降、販売先に合わせて様々なモノを頭にのせるようになりました。和菓子、カモ、ユニークなところでおしどり夫婦など個性豊かな張り子が、お出会いする方の笑顔を引き出し、パワーアップ&注目度急上昇！この酷暑、スイカを頭にのせて頭を冷やす新参者も登場！

もちろん、下地作りから完成まで工程別に仲間がつくっています。その表情は真剣そのものです。某職員、下地作りに参戦したところ、キレイに貼ることができませんでした。ショック・・・。まだまだゾクゾクと仲間が増えますよ！乞うご期待ください！



2022年 8月20日 93号
 (福) 大江福祉会 大江作業所 発行
 京都府福知山市大江町二俣498番地
 0773(56) 1627 発責 田丸 誠

～ オリジナル製品が記念のお品に ～



福知山や大江の鬼をイメージしたデザインの製品を、**鬼デザイン巾着**「作業所の製品を見かけて、記念品に使いたいのですが」とお問合せをいただき、沢山製造する機会があ

りました。貴重な機会をいただき、ありがとうございます。想いを込めた製品をご愛用いただけていますと幸いです。



はりこの
和紙マグネット

日頃は、大江作業所の運営にご協力いただきありがとうございます。作業所に対するご意見・ご要望・ご質問などございましたら、お気軽にご連絡ください。お待ちしております。

ホームページ・フェイスブック

大江作業所



で検索してね